

# 寒河江市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画（平成30年度～32年度）の概要

## 計画の位置づけ

■老人福祉法第20条の8第1項に規定する老人福祉計画と介護保険法第117条第1項に規定する介護保険事業計画を一体的に策定

## アンケート結果

■介護予防・日常生活圏域ニーズ調査  
 ・転倒リスク高齢者割合 27.0%（全国平均 32.7%）【472市区町村 以下同じ】  
 ・認知症リスク高齢者 46.0%（全国平均 44.1%）  
 ・健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加意欲がある 60.0%（全国平均 59.1%）  
 ・上記活動の企画・運営に参加したい 8.7%、参加してもよい 28.8%で合わせると 37.5%は参加意欲がある（全国平均 35.4%）  
 ■要介護認定者を対象とした在宅介護実態調査  
 ・介護者が不安を感じる事が大きい介護として、認知症への対応、外出の付き添い、排泄介助、食事の準備

## 第6期介護保険事業計画の課題

・地域住民が地域支え合いの問題意識・必要性を感じ取り組むことができるかを考えてもらう勉強会を継続して行う。

## 現状と見込

■高齢者数（第1号被保険者数）  
 H17 10,848人 H27 12,480人  
 H30 12,796人 H37 13,152人  
 ■要介護認定者数  
 H17 1,405人 H27 2,432人  
 H30 2,220人 H37 2,361人  
 ■介護保険給付費  
 H17 1,969百万円 H27 3,021百万円  
 H30 4,197百万円 H37 4,887百万円

## 介護保険制度の改正

■地域包括ケアシステムの深化・推進  
 ・自立支援・重度化防止への取組  
 ・地域共生社会の実現に向けた取組  
 ■認知症施策の推進  
 ■介護報酬 平均 0.54%増  
 ■第1号被保険者給付費負担割合 22%→23%

## 施策目標 （基本理念）

高齢者になっても住み慣れた地域のなかで、健康で安心して生きがいを持って暮らせる地域社会の実現

## 重点事項

地域包括ケアの深化と地域共生社会の実現に向けて

## 施策の項目

## 重点目標

### 1 社会参加の促進と生きがいの推進

高齢者が積極的に社会参加し、地域で活躍できるよう、社会参加の促進と生きがいの推進を図る。

### 3 認知症施策の推進

認知症高齢者の支援体制強化と、認知症に理解のある優しいまちづくりを進め各機関の連携を図り総合的な取組を推進する。

### 2 介護予防の推進

いつまでも健康でいきいきと生活するため、高齢者へ適切な情報提供を行い、地域で介護予防を推進する人材の育成といきいき100歳体操を中心とした地域で介護予防に取り組む自主活動への支援等介護予防への積極的な取組を推進する。

## 基本目標

### 1 在宅医療・介護連携の推進

在宅療養者が、生活の質を保ち自宅での生活を継続できるよう、医療と介護が連携したサービスを提供する体制を促進する。

### 3 地域で支え合う体制整備

高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らしていけるよう、様々な活動主体と連携した地域で支え合う仕組みを構築する。町会関係者やボランティア団体等多様な関係者が協働して地域づくりを推進できる体制の整備を推進する。

### 2 地域ケア会議の推進

個別の支援内容の検討、地域課題把握、政策形成等を目的とした地域ケア会議を開催し、地域包括ケアの構築を目指す。

### 4 介護サービス・高齢者福祉サービスの充実

介護保険制度改正に対応し、自立支援・重度化防止に向けた取り組みや介護人材の確保定着支援を行う。団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、在宅サービスの充実を図るとともに、家族介護者の支援、高齢者福祉サービスの充実を図る。

### 5 介護保険制度の円滑な運営【第7期介護保険事業計画】

■日常生活圏域の設定・・・1圏域

■介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の推進

従前相当の訪問介護・通所介護サービスを維持しつつ国基準を緩和したサービスや住民主体のサービスの整備、地域の実情に応じた効果的な介護予防の取組を推進する。

### ■介護基盤整備の推進

特別養護老人ホームのショートステイからの転換(16名)、小規模多機能型居宅介護1施設(登録29名)、特別養護老人ホーム改修工事

### ■介護保険料の設定

保険料基準額（月額）**5,980円**（第6期 5,620円 6.4%増）  
 （3カ年の介護保険給付費が約12億円増加（11%増））